

復興まちづくりニュース

Vol. 4

青井地区

第2回青井復興まちづくり推進委員会を 6/28 に開催しました

復興まちづくり計画に基づく事業について、地域の担い手である住民や事業者、行 政が連携・協働し、復興まちづくり推進委員会を立ち上げ、実現に向けて検討を進 めています。

6月28日(火)人吉市役所新庁舎において開催した第2回委員会では、青 井阿蘇神社宮司の福川委員から、青井阿蘇神社の歴史・文化について貴重なお 話をいただきました。



- ・青井阿蘇神社が鎮座したのが平安初期。青々とした森の中に青々とした池があった。その清らかな 情景が神社の名前の由来。
- ・蓮池は山田川がまっすぐ流れていた名残ではないか。昔は蓮池の周りに桜や松が植えられていた。 蓮池の向こう側が桜の馬場であった。
- ・禊橋は明治初めに木橋として作られ、大正にコンクリートの橋が作られた。
- ・おくんち祭りは、元々は蓮池を1周するのが慣わしであり、現在の金刀比羅宮の場所をお神輿の御 旅所としていた。
- ・青井阿蘇神社と球磨川の関わりは、参勤交代時、殿様が祓川(球磨川の瀬)で手を清め、それから 神社でお祓いを受け、祓川より舟で下って行った歴史がある。

第3回青井復興まちづくり推進委員会を 7/27 に開催しました

7月27日(水)には、人吉市役所新庁舎において第3回委員会を開催し、 十地区画整理事業区域内における用地先行買収申し出状況や、戸別訪問で権 利者からいただいた土地利用のご意向等を踏まえた、公共施設配置(試案)(下 図参照)について、議論を行いました。





国道445号の整備(延長0,9km、幅員14m(一般部)、交差点改良含む) 〈指定避難所〉 無電柱化(防災性能向上や安全で円滑な通行確保、青井蘇神社周辺の景観形成・観光 人吉西小学校、球磨工業高校へ 振興を目的とした道路で検討中) 宝来町公園 産交バス(株) 人吉郵便局 凡例 被災市街地復興推進地域 土地区画整理事業施行区域 (仮称)西部公園 避難ルート 人吉旅館 (仮称) 中央公園 ホテルサン人吉 **4....** 避難路として必要な道路 生活再建等に必要な道路 賑わいに必要な道路 4 ← 球磨川 一時避難場所、コミュニティ、賑わい等 賑わい拠点

▼委員の皆さんからいただいたご意見の一部をご紹介します。 (〇:第2回委員会、□:第3回委員会)

項目	委員のご意見
国道 445 号	○信号機の設置について県警と交渉してほしい。
区画道路	□水害時に早く遠くに避難できる機能が向上するような道路配置案である。
	□拡幅により生活している以外の方が通行するようになり、(青井阿蘇神社前の)市道青井
	宝来線の交通も増えるのではないか。当道路は子供や観光客等の歩行者が多い上、スピー
	ドを出す車両も多い。その点考慮できないか。
公園	□(仮称)西部公園について、町内会館と一体化するのはよいことだと思う。
	□公園の名前を公募でつけられるとよい。
参道	□そぞろ歩きをして、賑わい拠点のお店で買って中央公園でゆっくりするのであれば、参道
	に観光客の車は入ってほしくない。賑わい拠点の近くに、別に荷捌きや駐車場に行くため
	のサービス動線も考えないと、賑わい施設もうまくいかないのではないか。
賑わい拠点	○おくんち祭の時、平時、土日の使い方をそれぞれ考えられるとよい。
	○おくんち祭りの神幸行列でまちなかを周り、終着点として(仮称)中央公園を御旅所にす
	るのもよい。
	〇観光客が喜ぶものがあり、経済効果につながることが大事である。
	○復興の途中段階も見ていただくことも必要である。
	□歴史を感じるという意味で、金刀比羅宮は移設しないほうがよい。
	○大型バスの駐車場・乗降場は、必要性と配置を考えた方がよい。 - ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
	□今の青井阿蘇神社の駐車場だけでは足りないのではないか。
	□賑わいづくりは、仮設や暫定的に活動できることもあるので、ハードに先行するソフト的
-1 1.1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	なものがあってもよいのでは。どうすればできるかを共有することが大事である。
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	○公園を球磨川の方まで広げ、市民も観光客も集うことができ、ここに来てよかったと思え
した賑わい	るような場所になるとよい。
	〇ハードとソフトをセットで議論し、質の高い使い方をしてもらえるとよい。
	□参道という球磨川につきぬける動線ができるのはよいことだと思うので、球磨川が見える
1-1- 1, -1-1/r/r	とか、船に乗れるくらいようにできるとよい。
排水対策	□雨水等が流れる溝が、東から西に流れているが、市道青井城本線で南に排水が分岐してあ
	るので、ここを調整しないと危ないと思う。下林柳瀬線沿いも、雨水の排水が間に合わず 床下浸水する。
	□無電柱化に合わせて、内水処理も合わせてできるとよい。

項目	委員のご意見
景観形成	○屋外広告物について、エリア内で目立つところがある。屋外広 告物の規制のあり方を検討し、市が地権者へ協力を仰ぐべき である。
	○景観計画のエリアの切れ目になっており、緑の景観形成地域 を準用するか区域を拡大するなど、よいまちを作る議論がで きるとよい。
	○青井阿蘇神社を中心としたにぎわいの部分と、古くから皆が 静かに暮らしてきている質の高い住宅地が共存し、補い合う のが理想である。
	□無電柱化は景観上大切であり、新設道路について無電柱化で きないか。
その他	□人口が増えるような方策も考えてもらいたい。 □スケジュールについて、土地区画整理が全部できるのは時間がかかるので、急ぐところなどメリハリをつけるべきである。 □本協議会だけではなく、住民・事業者の意見も重要である。

◇お問い合わせ◇ 人吉市役所 復興建設部 市街地復興課 〒868-8601 熊本県人吉市西間下町字永溝7番地1 Tel:0966-22-2111(内線: 2216)、Fax:0966-24-7869 E-mail:shigaitifukkou@hitoyoshi.kumamoto.jp